

平成30年度第1回CTK放送番組審議会 議事録

平成30年7月5日

10:00～11:45

ケーブルテレビ可児 会議室

出席者

【委員】

委員長 松浦 國弘（愛知学院大学名誉教授）
副委員長 浦野 恭子（可児市子育てピアサポーター）
委員 渡邊 ちえ（可児市市長公室広報課かにぐらし発信係）
橋本 和彦（可児青年会議所理事長）
伊藤 佳林（可児市NPO協会）
山田 美絵（御嵩町総務部企画課秘書広報係）
佐賀 亮彦（佐賀石材株式会社）

【CTK】

谷口 公一（代表取締役社長）
山下伸一郎（取締役メディアサービス部長）
尾石美智代（メディアサービス部担当部長）
長尾 武彦（メディアサービス部メディアグループ長）
梅田 大輝（メディアサービス部メディアグループ）（記録係）

事務局：平成30年度第1回放送番組審議会を始めさせていただきます。

1. あいさつ

谷口社長：弊社は、平成5年に開局して今年で25年目を迎えます。地域に密着して地域を応援する会社を目指しています。コミュニティーチャンネルでは、日頃のニュースや災害情報、グルメ番組など幅広い番組を提供しています。直近では、夏の高校野球岐阜大会の地元校の試合を生中継や録画放送します。これからも地域に愛される会社になるように努めていきます。そのためには、より良い番組作りをすることは不可欠ですので、皆様の忌憚のないご意見をお聞かせください。よろしくお願いいたします。

2. 辞令交付

3. 委員自己紹介

4. 委員長および副委員長選任 委員長は松浦 國弘さんに決定。

副委員長は浦野 恭子さんに決定。

5. 放送番組審議会について

6. 自主放送番組について

7. 議事

視聴番組ご感想

・CTKフラッシュニュース

平成30年6月1日(金)放送分 (通常パターン)

・願興寺護摩祈祷法要、今渡地区センターまつり、市長選の日程決まる

平成30年4月12日(木)放送分 特集(特別パターン)

・白鬚神社 流鏝馬まつり

・笑顔の学校「旭小学校」

平成30年6月2日(土)～平成30年6月8日(金)放送

今年度、力を入れて取り組んでいる「あったか行動、あったか言葉」を実現するために子ども達に取り組む活動を紹介

・そらさんぽ「花フェスタ記念公園、丸山ダム」

平成30年6月23日(土)～平成30年6月29日(金)放送

可児市・御嵩町などの四季折々の町並みや風景をBGMとともに空からの映像で紹介

【CTKフラッシュニュース】

委員長：私はパソコンで見てきました。皆さんはご意見ありますか？

率先して発言してください。

委員：特集について。私は、可児市で生まれ育ったにも関わらず、流鏝馬祭りの存在を知らなかったのが知ることが出来て良かったです。祭りの本番だけでなく、練習も深く取材されていて非常にいいと思いました。

委員長：特集について。私もいいと思いました。

こんなお祭りがあるとは知らなかったです。

委員：通常のニュースは、ニュースらしいなと感じました。

特集について。私は、土田出身でお祭りの事を知っていたので、今年も行こうと思ったが行けなかったです。特集を見て感動しました。

スタジオでアナウンサーの服装が重いと感じました。

委員：通常ニュースの最後のお知らせのコーナーについて。タイトルの「明日の動き」が硬いと感じました。「週末のイベント情報」などのタイトルでもいいと思います。

特集について。非常にいいと思いました。一般の人は裏で頑張っている様子までは

分かりません。本番までの苦労も知ることが出来て良かったです。

委員：可児市の広報で祭りがあるのは知っていたが、行けなかったです。

特集を見て来年は行きたいと思いました。

ニュースの中で今渡地区センターのお祭りを放送していたが、あれは当日のニュースで放送されましたか。

事務局：土日はニュースをお休みしているので、平日に放送しました。

委員：いつニュースを放送するかなどは関係者に伝えてありますか？

事務局：会の代表の人などには伝えていますが、そこから周知されない場合があるかもしれません。我々も関係者全員に周知できる方法を探すのが課題だと感じています。

委員：そういった告知が見て頂くためのきっかけづくりになると思います。

また、スタジオの背景が寂しいと感じました。

委員：御嵩町に古いお寺があるのは知っていました。

しかし、大規模な解体修理をすることまでは知らなかったもので、ニュースを見て知ることが出来ました。

特集ですが、今まで審議会で見えてきたケーブルテレビの番組の中で一番良かったです。コメントがしやすいし、趣旨が非常に分かりやすい特集でした。

しかし、カメラワークで残念だと思うシーンがありました。

事務局：スタッフによってはカメラのオート機能を使って撮影するため、どうしても速い動きなどには対応できない事があります。

また、撮影から編集、原稿を書く作業まで一人でやることが多いです。カメラの勉強もしているがとっさの判断でオート機能からマニュアル機能に切り替えて撮影ができなかったりします。

委員：分かりました。特集の最後に担当した人の名前が書いてあったと思うが、それもいいと思いました。

委員：みなさんと一緒に特集がいいと思いました。

ニュースの中で、女性の腰の辺りの服がはだけているシーンが気になりました。

苦情は来ないのかと思いました。

事務局：十分に注意はしているが、まれに見逃してしまうことがある。より一層注意するようにします。

【笑顔の学校 旭小学校】

委員長：順番にご意見をお願いします。

委員：子どもたちの元気な姿が見られてとても良かったと思います。

委員：子どもが生き生きとカメラに向かってアピールする姿がいいと思いました。

学校ごとの特長を見つけることは難しいと思うが、上手に表現されていると思います。笑顔の学校は、学校を経由して親に知らされるため見るきっかけになると思います。

委員：参観日などで子ども達の様子などを見る事が出来るが、それ以外の普通の授業風景などは見る事が出来ないのでもいい番組だと思います。告知がしっかりとされていればいいと思います。

委員：オープニングからワクワクさせられるような番組で非常によく感じました。
学校以外にも幼稚園や保育園の番組はありませんか？

事務局：笑顔の学校のように長い番組はありますが、フラッシュニュースの中で月に2回、「今日の小さな天使たち」というコーナーで幼稚園や保育園を紹介しています。

委員：小学校よりも幼稚園や保育園の方が見たいと思う親御さんは多いと思います。
これから幼稚園に通わせる親御さんにとっては、幼稚園選びのきっかけにもなると思います。

委員：参観日とは違う様子が見られていいと思いました。様々な家庭環境の中で、参観日に参加できない親御さんや、おじいちゃん、おばあちゃんも学校の様子が見られていい番組だと思います。家庭科の授業で急須を使ってお茶をいれる授業が印象に残りました。今はこんなことまで学校で教えなければいけないのかと感じました。家に急須がない家庭は多いと思います。考えさせられました。

また、中学校になると子どもと関わるのが少なくなります。学校での様子が全く分かりません。部活動などを紹介する特集があってもいいと思います。

委員：みなさんと同じ意見です。いいと思いました。インタビューもされていて子ども達の受け答えの勉強にもなったと思います。

委員長：子ども達の元気な姿を見てうらやましく感じました。私が住んでいる団地には孤独で寂しい思いをしている高齢者が多くいます。そういった問題を取り上げる番組があってもいいと思いました。

【そらさんぽ（花フェスタ記念公園、丸山ダム）】

委員長：順に意見を言ってください。お願いします。

委員：花フェスタは普段見る景色が上から見られてとても興味深く感じました。花もとても綺麗でした。丸山ダムは間延びした感じがしました。そらさんぽのロゴは可愛いですが、ロゴと番組の内容が合わない気がしました。少しイメージと違う気がしました。

事務局：私たちが力を入れている番組については、グループ内で反省会を開いています。
丸山ダムの映像が間延びすることについては、グループ内でもたくさん意見が出ました。次回以降は少し改善されると思います。

委員：民家の上は飛ばさないのですか？

事務局：法令に従って撮影していますが、安全を最優先に考え、現在は民家上空の飛行は避けています。

委員：花フェスタ記念公園のバラ園が、こんな模様になっているのは知りませんでした。
上空からの映像で初めて知りました。丸山ダムの映像は、尺もあるため仕方ないと

思うが、長いと感じました。

委員：花フェスタ記念公園も丸山ダムも普段上から見ることはないので、迫力があっていいと思いました。今後も可児市と御嵩町だけで撮影を検討していますか？

事務局：基本的に CTK が制作する回は、可児市と御嵩町です。しかし、多治見市、瑞浪市、土岐市をエリアとするおりベネットワークと共同で制作をするため、可児地域と東濃地域が交互になると思います。

委員：他の地域を上空から放送することによって、行ってみようかなと思うきっかけづくりになると思います。また可児市の映像を他の地域の人に見て頂く事によって、可児市に遊びに行くきっかけづくりになっていいと思います。ケーブルテレビ可児とおりベネットワークで交互に放送しているのは非常にいいと思います。

事務局：今は2局でやっていますが、他の局とも共同で行うことを検討します。

委員：そらさんぼのタイトルがかわいいと思いました。しかし、ターゲットが分かりません。私は、見ながら寝てしまいました。寝る前の番組にするのであればそれでもいいと思います。しかし、そういった番組にするのであれば、BGM の音をもう少し下げて曲も変えるべきだと思います。ターゲットはどのようにお考えですか？

事務局：社内でもそれが課題になっています。社内でも BGV 感覚で見てもらえればいいという意見やもっと迫力のある映像が欲しいなど意見が分かれています。BGM も毎回同じような曲を使っているの、被写体によって曲を変えたりするなど検討しています。

委員：丸山ダムでは水の流れる音を生かしてもいいと思いました。

事務局：社内でも水の流れる音を生かした方がいいという意見がありました。ありがとうございます。

委員：新しい番組なので課題をどうやってクリアしていくかが課題だと思います。期待しています。楽しみにしています。

委員：普段、自分では見られない角度の映像が見られて感動しました。ドローンの市場は拡大しています。企業によっては、撮影をして欲しい企業もあるかもしれません。広告も期待できると思います。YouTube でドローンの映像を見ていると、風景だけではなく、人を交えて撮影をした映像は視聴数が多いです。そらさんぼのキャラクターを作ってもいいと思います。期待しています。

8. 報告事項

事務局：今年3月の放送番組審議会から本日までの間に、国に報告が必要な大きな放送事故はございませんでした。

以上